

事業名	印刷広報費		
細事業名	印刷広報費(ザやまなし)	財務コード	002903
担当部課室	知事政策 局 広聴広報 課 印刷広報 担当 (内線)	1465	

事業の概要

実施期間	始期 S60 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(委託)		
事業の目的	だれ(何)を対象に ・県民(各種企業・団体・機関、地域リーダーなど) ・県外者(県人会、報道関係者等)	その対象をどのような状態にして 県内事情、県政情報、県民の活躍、四季折々の姿やイベント等、山梨県の総合情報を得ることができる。	結果、何に結びつけるのか 山梨に関する魅力発見、理解促進
	<p>事業概要</p> <p>写真を多くかつ効果的に配置した見やすい誌面を通して、山梨県の総合情報を広く県内外に伝える。</p> <p>・発行回数：毎月1回(1日発行)</p> <p>・誌面：変形A4判、36ページ、フルカラー</p> <p>・制作・編集・発行等：掲載記事、誌面割等について、山梨日日新聞社と県が共同で企画。制作・編集・発行は山梨日日新聞社が行う。県は企画参画料を負担、1,600部を購入し県内外の主要機関などに配布。</p> <p>・掲載内容：自然・文化・出来事・話題など県の姿、人物、県政情報、県立施設展覧会等情報、商店街情報、イベント情報など</p>		
事業の内容 主にH25年度			
根拠法令等			

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	24年度	25年度		26年度	27年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	ザやまなしの 年間発行回数	12回	12回	12回	12回	12回	<p>目標設定の考え方</p> <p>視覚に訴えて山梨を紹介する唯一のグラフ誌として発行されている当該が、県の意向を反映した記事を掲載して年12回発行される。</p> <p>データの出典等</p>
	活動指標達成率 (実績値/目標値)		100.0 %				
成果指標							<p>目標設定の考え方</p> <p>データの出典等</p>
	成果指標達成率 (実績値/目標値)		%				
決算額又は予算額 (千円) うち一財額	19,183		19,183	19,731	19,731	19,731	<p>成果指標によらない成果</p> <p>県立施設等の特色ある展覧会のほか、世界に誇れる世界遺産富士山やリア中央新幹線などの情報、四季折々の自然・風景や県内各地の名所、イベント、商店街の情報などを掲載した本誌は、県内外に送付され、山梨の魅力発信の強力な手段となっている。また、東京・大阪等での企業・大学訪問、観光イベントの際、本県事情を説明・PRする欠かせないツールとなっている。</p>
所要時間(直接分)	154 時間		140 時間	140 時間	140 時間	140 時間	
所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間	時間	
所要時間計	154 時間		140 時間	140 時間	140 時間	140 時間	
人件費コスト単位:千円 (@2,050円×所要時間)	316		287	287	287	287	

これまでの事業の見直し・改善状況

県の施策・事業等に直接関わりのない記事については、発行元の責任で編集作業を行うこととし、必要かつ最小限の労力で事務に当たるよう、見直しを行ってきた。

活動量と成果の判断(平成25年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定 H25年度 活動指標 の達成率	活動量に係る 一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
b	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2) 事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定 H25年度 成果指標 の達成率	成果に係る 一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
	b	毎号掲載の県立施設イベント情報のほか、県の意向を反映させる中で、本県が世界に誇る世界遺産富士山やリニア中央新幹線、また県内外からの集客が見込める県立美術館等の企画展・特別展等の展覧会、県の施策・事業の内容を、写真を効果的に配置して読み手の興味を引くグラフ誌ならではの手法で、分かりやすく紹介している。また、四季折々の自然・風景や県内各地の名所、イベント、商店街の情報なども掲載して、県内外の多くの方に対して山梨の魅力毎月発信し、山梨を紹介する唯一のグラフ誌として定着している。 県では、本誌をやまなし大使の方々へ送付するほか、富士の国やまなし館での配布用、東京・大阪等での企業・大学訪問や観光イベント等での情報提供用など、多くを県外向けに活用し、本誌は県外への本県PR用情報誌としても欠かせない存在となっており、県のイメージアップに大いに貢献していることから、意図した成果はほぼ上げている。

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成27年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
無	山梨を紹介する唯一のグラフ誌として、写真を効果的に配置した誌面を通して、山梨の総合情報を効果的に発信し、県内外の多くの方の山梨に関する魅力発見や理解促進及び山梨のイメージアップにつながっている。このため、必要に応じて連載企画など掲載内容の検討を行う中で、読み手の視覚に訴え興味を引くグラフ誌ならではの手法で、引き続き山梨情報を発信していく。	

・「以外の判断項目」の欄
a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: フロアの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成27年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
予算要求時に 記入 予算編成後に 修正等	

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
・見直しが無い場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

自主点検シート(事業の内容及び所要時間)に関する附属資料

様式2

所属名: 知事政策局広聴広報課

細事業名: 印刷広報費(ザやまなし)

調書番号: 1

事業の内容を 細分化した 業務名	具体的な業務 プロセス(手順)	業務の 時期 (フロー)	H25 所要 時間 (h)	H26 所要 時間 (h)A	H27 所要 時間 (h)B	縮減等 B - A	具体的な業務の 見直しの内容	見直しに至った理由等 (又は見直しなしの理由等)
1 「ザやまなし」の 編集・発行	企画検討及び編集会議	毎月	36	36	36	0	なし	企画参画者(監修者)として、既に必要かつ最小限の労力で実施しているため。
	取材・原稿作成	随時	6	6	6	0	発行元が実施 (県業務関連の一部のみ実施)	
	校正作業	毎月	66	66	66	0	なし	
	配布作業	毎月	32	32	32	0	なし	
						0		
(小計)			140	140	140	0		
2						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
(小計)			0	0	0	0		
3						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
(小計)			0	0	0	0		
所要時間 (計)			140	140	140	0		

(留意事項)

- 1 事業を細分化した業務名は、事務事業を構成する業務ごとに細分化し、その業務名を記載すること。
- 2 具体的な業務プロセス(手順)は、できる限り多くのプロセスを記載すること。
- 3 業務の時期は、業務のフローがわかるように具体的な業務プロセスごとに記載すること。(毎月、四半期ごとの業務等は、その1サイクルの期間を記載すること。)
- 4 各年度の所要時間(計)は、事務事業自主点検シートの「事業の目標、実施状況等」の「所要時間計」と一致すること。
- 5 具体的な業務の見直しの内容は、わかりやすく簡潔に記載すること。(県民から見て分かりやすい表現とすること。)なお、見直しがない場合は、「なし」と記載すること。
- 6 見直しに至った理由または見直しなしの理由は、詳細に記載すること。(具体的な業務プロセスごと、または細分化した業務ごとに記載すること。)
- 7 適宜、業務内容に合わせ、行を加除して記載すること。(複数ページ可)